

令和4年10月20日

令和4年度ペット同伴避難所防災訓練 ～福島市動物愛護ボランティアが本格始動～

9月1日、保護している犬猫のケアを目的に本市で初めて設置した福島市動物愛護ボランティアが、講習会を経てペット同伴避難所での「災害時ボランティア」実地研修に臨み、災害時の役割について学びます。また、実地研修後に市と連携した市民参加型の防災訓練を行い、市動物愛護ボランティアとしての活動が本格的にスタートします。

記

1. 福島市動物愛護ボランティア（令和4年9月1日設置）

（1）設置の目的

- ①保護している犬猫が新しい飼い主と幸せに暮らすためのケア
- ②災害時のペット同伴避難所における飼い主とペットの支援

（2）ボランティアの種類

平時	ミルクボランティア、猫保護ボランティア
平時/災害時	預かりボランティア、シャンプーボランティア、しつけボランティア、災害時ボランティア

（3）ボランティア数 13名（10月20日時点）

2. ペット同伴避難所での災害時ボランティア実地研修及び防災訓練

（1）日 時／10月27日（木）午後1時～2時30分

（2）場 所／勤労青少年ホーム 体育館（入江町1-1：ふくしん夢の音楽堂敷地内）

（3）参加者／福島市動物愛護ボランティア、中央地区管内住民（ペット同伴）、 福島県獣医師会 ※中央地区管内住民（ペット同伴）は防災訓練のみ参加

（4）内 容

- ①ペット同伴避難所での災害時ボランティア実地研修（午後1時～2時）
避難所内の経路及び備品の確認やテント設営訓練 など
- ②福島市動物愛護ボランティアと連携した市民参加型のペット同伴避難所防災訓練（午後2時～2時30分）
【市】 ペットを同伴した避難者の受付及びテント内への誘導 など
【ボランティア】 ペットの飼養管理の補助や避難所・ケージの清掃補助 など

3. その他

ペットを過度に興奮させないために、撮影時のペットとの距離の確保や、大きな音・光を出さないようご配慮願います。

担当：危機管理室 計画係
室次長 黒須
室次長補佐兼係長 鈴木
電話 024-525-3793（直通）

担当：衛生課 動物愛護係
課長 味戸
課長補佐兼係長 市川
電話 024-597-6409（直通）

令和4年度ペット同伴避難所防災訓練 ～福島市動物愛護ボランティアが本格始動～

福島市初の動物愛護ボランティアを設置

- ◆設置年月日 令和4年9月1日
- ◆設置の目的
 - ・保護している犬猫が新しい飼い主と幸せに暮らすため
 - ・災害時にペット同伴避難所で飼い主とペットを支援するため
- ◆ボランティアの種類



平時	ミルクボランティア、猫保護ボランティア
平時/災害時	預かりボランティア、シャンプーボランティア、しつけボランティア、災害時ボランティア

- ◆ボランティア数 13名（10月20日時点）

令和4年度ペット同伴避難所防災訓練 ～福島市動物愛護ボランティアが本格始動～

実地研修・防災訓練を実施

- ◆日時 10月27日(木)
 - ・実地研修 午後1時～2時
 - ・防災訓練 午後2時～2時30分

- ◆場所 勤労青少年ホーム体育館
(入江町1-1)

- ◆参加者 福島市動物愛護ボランティア、中央地区管内住民(ペット同伴)
福島県獣医師会

※中央地区管内住民(ペット同伴)は防災訓練のみ参加

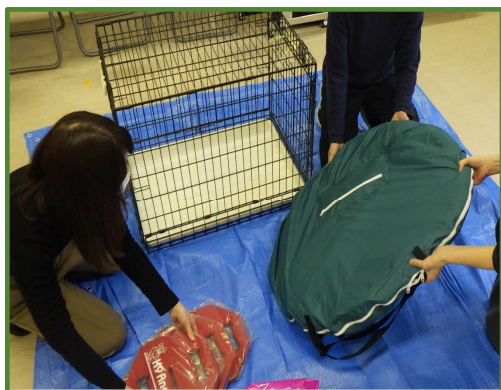


令和4年度ペット同伴避難所防災訓練 ～福島市動物愛護ボランティアが本格始動～

ペット同伴避難所での災害時ボランティア実地研修

研修1 避難所内の経路及び備品の確認

- ・体育館へ至るルートの確認
- ・テント、アンカー、フード等の備品の使い方
- ・開設時のファーストミッションボックスの使用
方法



研修2 テント・ケージ設営訓練

- ・ブルーシートの敷設
- ・避難者用テントの設営
- ・ケージの設置
- ・猫専用スペースの準備



令和4年度ペット同伴避難所防災訓練 ～福島市動物愛護ボランティアが本格始動～

ボランティアと連携した市民参加型のペット同伴避難所防災訓練

訓練1

避難者の受付及び
ペットの状態確認

- ・避難者(ペット同伴の地域住民)の受付
- ・獣医師が犬の登録や狂犬病予防接種等の状況確認

訓練2

避難者を避難所内へ
案内

- ・避難者をテントへ案内し、注意点等を伝達
- ・犬と猫を分けて避難スペースへ収容

訓練3

ペットの世話及び
ケージの清掃

- ・不安を抱えながら避難生活を送る避難者への声かけやペットの給餌給水等の補助
- ・ケージや避難所内の清掃等の補助

